

住民が参加して

第3回

地域の「くらしの足」をつくろう！ ワークショップニュース



主催：認定NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク TEL:045-534-6718
共催：逗子市環境都市課 TEL:046-873-1111(内線:456)

テーマ

- 1)この地域に合った地域交通のスタイルを提案します
- 2)定時定路線のコミュニティバスのルートを検討しよう

9月18日(金)、沼間コミュニティセンターにて「第3回地域のくらしの足をつくろう！」ワークショップを開催しました。今回は28名にお集まりいただき、5グループに分かれて検討していただきました。

本事業は国土交通省「交通空白」解消リ・デザイン事業の採択を受けて、NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワークが逗子市と共催で開催しています。地域の課題を住民自らが発見し仲間を集め、地域に合った移動支援の仕組みづくりを目指します。

最初に、前回のワークショップの結果を基に事務局で考えた運行ルート試案を提案し、ご意見を伺いました。

次に、運行試案の検討に参考になりそうな「菊名おでかけバス」の運営実態について紹介しました。それから「ハマちゃんバス」と「逗子ハイランド買い物物支援バス」を試乗した4名の方に体験報告していただきました。

その後、運行予算計画をお示しし、運行ルート試案の収入計画と、今後検討グループに加わって欲しいメンバーを推薦していただきました。全体の場で発表していただいた後、試運行に向けた実行委員会の中心になっていただく方を募り、7名の方に手を挙げていただきました。

最後に感想カードをご記入いただき、全3回のワークショップを終了しました。

今後は準備会を立ち上げ、1月の試運行を目指していきます。3回のワークショップにご参加いただきまして、ありがとうございました。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

ワークショップ全体の流れ

- | 1 | 2026
7/28(月) | <テーマ>
◆地区の地域交通の現状と課題を知る
◆地域交通課題マップを通して考える |
|---|-----------------|---|
| 2 | 2026
8/24(月) | <テーマ>
◆地域に合った地域交通のスタイルを検討
◆定時定路線のバスルートを提案 |
| 3 | 2026
9/18(金) | <テーマ>
◆実現に向けた仲間づくりと活動づくり |

第3回プログラム

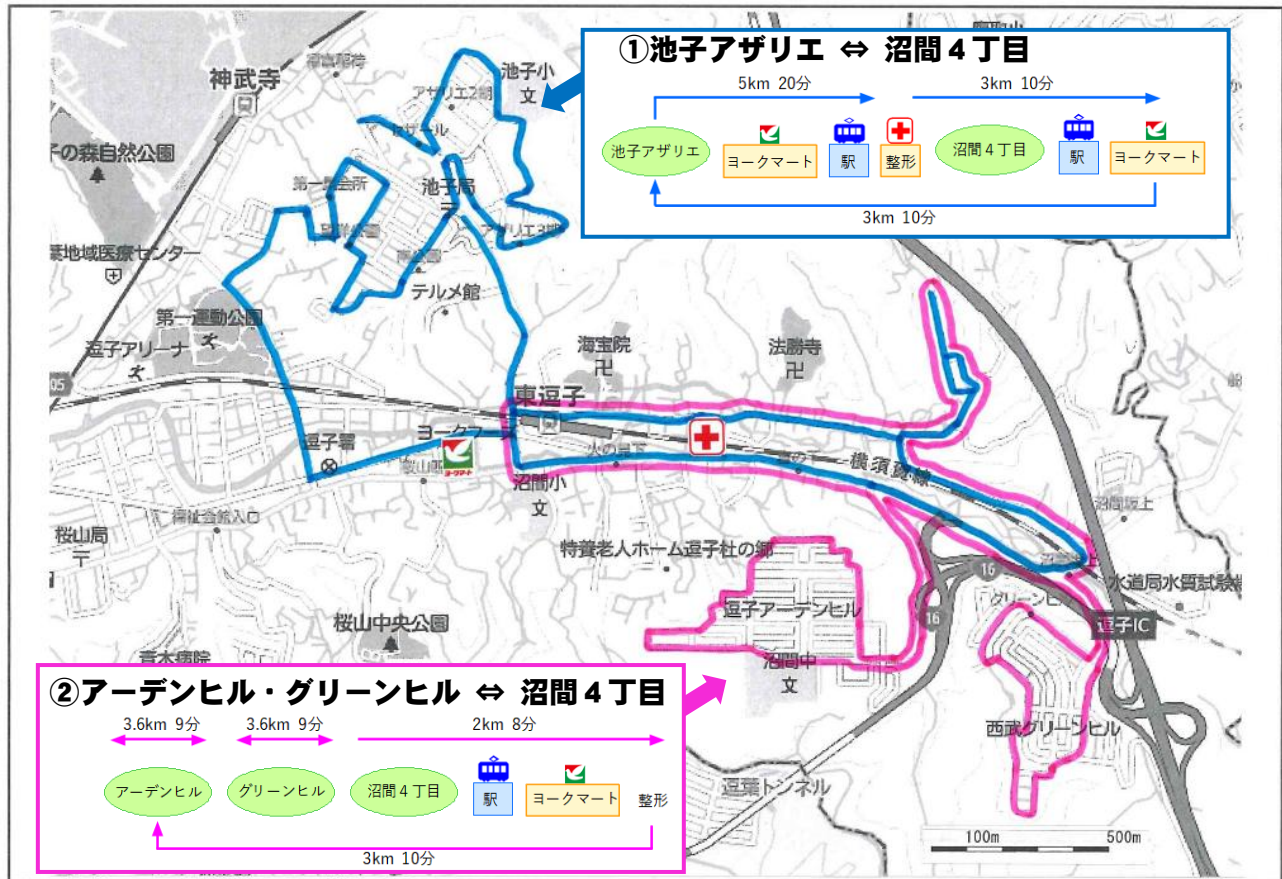
- ステップ1：はじめに
- ステップ2：運行試案を提案
- ステップ3：他地区の運営実態を説明
- ステップ4：試乗体験報告
- ステップ5：運営予算と運営体制の検討
- ステップ6：全体の場で発表
- ステップ7：今後の体制づくりについて
- ステップ8：まとめ



※本ニュースに掲載している、当日参加者の皆さまにご記入いただいた内容については、内容の趣旨を尊重するため、明らかな誤字を除き、原文のまま掲載しています。

バスルートの考え方を整理し運行試案を提案しました

前回のワークショップの結果を基に、運行ルート試案を事務局から提案しました。その内容について、グループで確認し、全体で意見交換しました。



一筆書きルートでは時間がかかり、不便なルートにしかない

前回の提案を基に池子地域の外周をまわり急坂を下りてヨークフーズ、東逗子駅、東逗子整形外科クリニック、アーデンヒル、グリーンヒル、沼間4丁目を一筆書きで回ると約20km、1時間ほどかかり不便なルートにしかない。



池子地域とアーデンヒル・グリーンヒルの地域の二つに分けた案を提案したい

- ①池子アザリエ地域から下りてヨークフーズ、東逗子整形、沼間4丁目を回る。
- ②アーデンヒル、グリーンヒル、沼間4丁目、東逗子駅、ヨークフーズ、東逗子整形

※東逗子整形外科に右折で入るのは入りにくく方向転換もしにくいので、東向きのルートで考えたい。運転がボランティアになるので、余計な負担をかけないことが重要と考えている。

※東逗子整形外科に右折で入るために沼間4丁目は通り道となり、①と②の両方のルートに入る。

※このルートがニーズに合っているか。グリーンヒルやアーデンヒルは単独で行った方が効率がいいかもしれないが、担い手がいるかどうか。みんなでやるから人材を融通し合うことができるとも言える。それらを含めて東逗子地域をどう考えていくかだと思う。



グループから出された意見

[] はグループ番号

東逗子整形外科へのアプローチ

- 東逗子整形の停車位置は第2駐車場で。横断歩道があるのでルート一方向でなくても良い [1]
- 第2駐車場は停めやすいので、そちらで降車して横断歩道を渡っては？（信号もつけては？） [3]
- 病院に入るのに道路を渡る必要がある。危ない。（駐車場が入りづらい） [3]
- 沼間4丁目の人が東逗子整形へ行く場合、北側の踏切近くで停めることが一案 [1]

その他 気付いたこと

- ヨークマートの地下駐車場を停留所にできないか？帰りは荷物があり、雨や風の日は大変。 [3]
- 沼間4丁目側、すれ違いが不可能なカーブがあります。どちらかが待機しないといけません。 [3]

ルートについての提案

（県営住宅）

- 赤ルートで線路南側のみの場合、南台、杜の郷を加えてほしい [5]
- 沼間交番前から県営住宅に向けての上り坂がきつく長い [2]
- 南台、交番からのぼる坂道が急。県営、市営住宅もあり、多くの人困っている。 [3]

（神武寺駅）

- 京急神武寺駅がルートに入っていない⇔「大丈夫」京急ミニバスがあるから [2]

（その他）

- アーデンヒル、グリーンヒルルートは線路の西側は通らないルートを検討 [4]
- アザリエ→沼間4丁目ルートは、沼間4丁目から戻るルートを検討 [4]
- 線路をはさんで片側のみのルートの方が短くなって良いのでは [5]
- 1ルートを双方向からバスを走らせるのは？ [3]



全体での意見交換

【1グループ】

東逗子整形の乗降に関して、右折入庫をしないようにルートが一方向になったという説明がありましたが、第2駐車場の方が少し広く横断歩道もあるので、別に一方向で考えなくてもいいのではないかと意見が出ました。

【2グループ】

池子ルートは妥当だと思います。東逗子駅に行きたいという要望があります。

【5グループ】

アーデン・グリーンヒルルートが東逗子整形に行くのに沼間4丁目を回ることになっていますが、逆方向でも大丈夫ではないか。第2駐車場は広いので、横断歩道を渡り少し歩きますが、長く乗るよりはいいという意見が出ました。また沼間4丁目は住人が少ない割にバスが多い。赤いルートは沼間4丁目に行かずにそのまま折り返せば、沼間南台ルートを足せるのではないかと。需要があると思います。



東逗子整形に行くために東向きルートにすると利便性が下がる、道路は渡って西向きルートでもいいという意見が多く出ました。横断歩道を渡るのは安全性が厳しいという意見もありましたが、池子から沼間4丁目を回るルートと、桜山、アーデン・グリーンヒルを回るルートで考えてみたいと思いました。

かながわ福祉移動サービスネットワーク
清水理事長

他地区の地域交通の運営実態について説明しました

提案した運行試案の検討に参考になりそうな「菊名おでかけバス」の運営実態について紹介しました

菊名おでかけバスの運営実態

(2025年度)

収入項目	金額	備考	支出項目	金額	備考
社協助成金	300,000		活動費	270,000	おでかけバス運行他
年会費	107,000	個人・団体 (@1,000約100)	物品購入	18,000	封筒など
協賛金	190,000		通信	42,000	携帯電話・郵送費
その他事業	18,000	ミニデイ送迎	ガソリン代	60,000	1ヶ月5,000円
その他	10,000	バザー売り上げ	車両貸与お礼	50,000	
			印刷	75,000	会報、パンフレット
合計	625,000		合計	515,000	

収入

- <会員制>
 - 団体と個人で約100名の会員
 - ・バスに乗る方 延べ40～50人
 - ・ボランティア20人
(運転・添乗・運行管理)
 - ・応援会員30人
- <協賛金>
 - 年会費に加えて寄付されるお金と、乗るたびにカンパしてくれるお金
- <その他>
 - 月2回のミニデイサービス送迎の謝金
 - 地域のバザーに出店した売上金

支出

- <活動費>
 - ボランティアの謝金
 - ・運転1周400円、添乗1周300円、運行管理半日100円
 - ・ミニデイサービスの運転者への謝金
- <ガソリン代>
 - ハイブリッドの車を使用
 - 1周9.5km、1日60～70kmの走行で月5,000円
- <車両>
 - 地域の方に無料で貸与を受けており年間50,000円の謝礼を支払う
 - 今は8人乗りのセレナを使用。運転手と添乗がいるので乗客は6人。満員で添乗者が車を降りて走ることもある。

試乗体験報告をしていただきました

「逗子ハイランド買い物支援バス」と「ハマちゃんバス」の試乗体験報告をしていただきました



逗子ハイランド買い物支援バス

- 東部包括支援センターの長谷川さん
「自治会の方から、清寿苑のバックアップがあるからできていると伺いました。月に1回ペースで添乗ボランティアをしているので、そこまで負担にはなっていないということでした。後々、自分も使うことになることと、時間とお金に余裕があるからできるという率直なご意見をいただきました。」



- 社会福祉協議会の木村さん
「皆さんに聞くと、とても助かっていますということでした。おしゃべりに来られている方もいて、顔を見るという面でもお買い物以外のお楽しみがあると思いました。」



ハマちゃんバス

- アーデンヒルの森山さん
「自治会の協力とアンケートで住民の声を細かく拾って改善点などを話し合ってきた成果で、皆さんに支えられ育っているバスだということがとても印象的でした。最初から逗子市のバックアップがあるのでこれから成長していく可能性が大きい、頑張ってくださいというエールもいただきました。」



- 池子住民自治協議会の青野さん
「追浜駅前道路に停留所のポールが埋め込まれていて、横須賀市がしっかりサポートしているという証明だと思いました。地域の不便をどう解消するかという熱意があったからこそ、うまくつながったのだと思います。皆さんと協力して自治会へ働きかけながら、まずは動かすことからやりたいと思いました。」



運行ルート試案の予算計画と検討メンバーの推薦

運行予算計画を説明したあと、グループで話し合い、走らせる日数を検討し、その収入計画を立てていただきました。運転は「ボランティアでは続かない」という意見が多く聞かれたので、1便あたり1000円という謝金の提案をしています。これを実現するには財源を確保することが必要となります。最後に、今後検討グループに加わって欲しいメンバーを推薦していただきました。

運行予算計画案

	A案+週1回 1日4便(年間50日)	B案:週2日 1日4便(年間100日)
活動費(運転・添乗)	400,000	800,000
その他の活動費	60,000	120,000
ガソリン代(1Lで9km走行、1L160円)	35,000	70,000
自動車保険	0	0
車両維持費(謝礼)	50,000	100,000
活動保険(福祉サービス総合補償)	4,250(@17×延250人/年)	8,500(@17×延500人/年)
印刷費(会報など)	20,000	20,000
通信費(携帯電話など)	42,000	42,000
合計	611,250	1,160,500

1グループ収入計画	【A案】
1)会費 100人×1,000	100,000
2)寄付金	20,000
3)自治会負担金 池子小学校区(11団体)×10,000	110,000
4)近隣企業協賛金 スズキヤ、ヨークマート、コロワイド 各50,000	150,000
5)各種助成金 ①赤い羽根100,000 ②各種生協100,000	200,000
6)自治協	
7)その他 市の助成50,000 社協50,000	100,000
合 計	680,000

<1グループ>

近隣企業協賛金はバスが通ることによってメリットが出てくるだろう企業にお願いしたい。

～人材推薦リスト～

- 消防団のメンバー
- パブリック・サービスのメンバーの方
- タクシー等ドライバー経験者



2グループ収入計画	【A案】
1)会費 強制しない	30,000
2)寄付金 一般から	100,000
3)自治会負担金 アーデン・グリーンヒル+池子	100,000
4)近隣企業協賛金 ヨークマート200,000 逗子整形100,000	300,000
5)各種助成金 探せば……	50,000
6)自治協 50,000×2	100,000
7)その他	100,000
合 計	680,000

<2グループ>

近隣企業協賛金はバスには大きな広告を出して広告費で落としてもらう

～人材推薦リスト～

- 沼間住民自治協議会
- 池子住民自治協議会



3グループ収入計画 【A案】	
1)会費 100円×12ヶ月×50人	60,000
2)寄付金	+α
3)自治会負担金 30,000×10	300,000
4)近隣企業協賛金 50,000×7 スーパー:スズキヤ・ヨークマート 病院:東逗子整形外科、東逗子眼科、東逗子医 院、かみたに整形、あいクリニック	350,000
5)各種助成金	+α
6)自治協	+α
7)その他	+α
合 計	710,000+α

<3グループ>

助成金や自治協などは+αと考えて、
取れたらラッキーと計算した。

～人材推薦リスト～

- お仕事で送迎運転手をされている方
- 老人ホームデイサービス運転手
- 幼稚園の送迎運転手



4グループ収入計画 【A案】	
1)会費 @30,000×100人/年	300,000
2)寄付金 1回乗車100円×延700人 ※強制ではない	70,000
3)自治会負担金 全自治会で!	100,000
4)近隣企業協賛金 各店で	100,000
5)各種助成金	100,000
6)自治協	
7)その他	30,000
合 計	700,000

<4グループ>

線路のクリニック側と南台を回るコースと、線路の向こう側を回るコース。
30分のコースを手堅く週1回で回る。

～人材推薦リスト～

- 関連する各自治会からボランティアを募集する



5グループ収入計画 【A案】	
1)会費 50世帯×6,000	300,000
2)寄付金 100円×200便	20,000
3)自治会負担金 池子11×10,000	110,000
4)近隣企業協賛金	?
5)各種助成金	?
6)自治協	50,000
7)その他	
合 計	480,000

<5グループ>

近隣企業協賛金をお付き合いでどれぐらい出してくれるか。週1日のバスに誰が広告を出してくれるか。広告を出さなくてもお客さんが来る店がお金を出すとは到底考えられない。

～人材推薦リスト～

- 仕事をリタイヤした方
- 主婦の空き時間のある方
- 車を持っている方



- 手堅く週1日から始めれば何とかなる収入計画だと思い、すごく楽しみにになりました
- 5グループの「もう少し考えないと足りない」という部分をどうするか、今後話し合っていければいいと思います
- 各グループとも自治会を当てにしているので、本当に大丈夫かなと思いますが、地域のために自治会活動と一緒にやる意義があるのだらうと聞きました
- 経験者に声をかけて協力してもらうのはすごくいいと思いました

かながわ福祉移動サービス
ネットワークからコメント

今後の体制づくりについて確認しました

事務局から、試運行に向けた準備会の立ち上げを呼びかけ、7人の方に手を挙げていただきました



7名の方に手を挙げていただきました。
核になる方を中心に、皆さんには何らかの形で関わってほしい。
乗る人、まわりに声をかける人、一緒にご挨拶に伺うなど、協力をお願い
してくれるメンバーも必要です。ここに集まった方には今後、お声をかけ
たいと思います。準備会を進めながら池子、沼間の自治会の方にもご挨拶
に伺います。これからはかながわ福祉移動サービスネットワークが中心
ではなく伴走支援だと思っていますので、これまでのノウハウを活かして
地域の方と一緒に皆さんの力になれるように頑張りたいと思います。
ぜひよろしくお願いいたします。

感想カード

ワークショップに参加して感じたことや言い足りなかったことなど、自由に書いていただきました。

ぜひ実現させたい

- 住民に宣伝をするには、住民協だけではなく、自治会の力が必要であると思う。自治会への報告をよろしくお願いします。車の確保、運転手さん、なんとかしないと。国の交通空白からきてますとのこと、よく理解できました。
- 1つ1つのハードルは高いけど、問題解決して実現出来る様に進めたい。
- 2回、3回目と参加させて頂きましたが、自身の事業をがんばりながら運転手（今後）としてお手伝いできるようにしたいと思います。
- 是非、実現してほしいと思いました。
- 中心になる方がたくさんいらっしゃるって、大変ポジティブな会になったと思います。できることはやりますので！
- 今後共、地域の足の確立のため努力をお願い致します。
- 具体的な案になってきた。実行案に向けて協力をしていきます。スモールスタートで良いので、実現していきたいと思います。
- 体制づくり（準備会）活動に向けてかわっていかれたらと思います。
- 初めて参加いたしました。バスの運行が実現できそうな気がしました。

今後の進め方

- 3回に出て（参加）くださった方々の名簿がほしい。準備委員会へ渡してください。
- 今後も会を継続していく必要があります。自治会の方も是非出席していただきたいと思います。
- 3回のワークショップを経て、ルートなどは見えて来たように感じた。本日提示していただいたルートも、チーム内では「ここは不要では？」などのお声もあったため、引き続きブラッシュアップが必要。金額について色々考えたが、やはり一番ネックになるのは各地域に詳しい運転手の確保だとも考えたので、今後、どう展開していくか、必要な部分は参加し、見守っていきたい。
- リーダーが決まってよかったが、逗子市や社協などがどう関わっていくのか進捗を逐一報告していただけたらと思う。
- 参加されている方が自分ごとで取り組んでいるのを感じます。あと企業寄付は「ふるさと納税」の仕組みを使うことを検討してみたらどうですか？企業にとっては課税控除の対象になります。



もっと多くの人を巻きこみたい

- まだまだ企業がとか、市がとか、他力本願な部分が多いなと感じました。住民のみなさんがもっと自分事としてとらえないと実現がむずかしいと感じました。もっと多くの方に協力してもらえるようにがんばりましょう。
- 初めて参加しました。”バス運行も夢ではない”と思います。個々人はしっかりした考えの方が多いけど、団体参加の人が集まるよう希望します。
- 実行委員会は住民協を中心にして立ち上げることが現実的と考える。
- 実際に利用したい人（世帯）があるのか。地域ごとのアンケートが必要だと思います。
- 運転手がボランティアで成り立つのか心配しています。地域の声を集めて、知恵を出しあって、成り立つような具体案に育ってほしいと願います。アンケートや地域の人々へのお知らせ、協力、参加のお願い、大切です。



逗子市環境都市課より

最初はワークショップの参加申込みが少なく心配していましたが、最後はこんなにたくさんの方に集まっていただき感謝無量です。市では現在、地域公共交通計画の策定を進めていますが他市の事例やデータを研究すると、行政主導で運行する交通は利用者が少なく継続することが難しく、地域公共交通が比較的恵まれている逗子では、さらにその傾向が強まりうまくいかないことが目に見えていますので、やはり地域の皆さん中心に地域の実情に応じてやっていただくのが良いという結論に至っています。そうは言っても市民に丸投げするのではなく、しっかり市も伴走支援をしていくと共に運行に対し少しでもお金を出せるよう財政当局に働きかけるなど、最善の努力をしたいと思っています。池子・沼間地域と一緒に盛り上げていきたいと考えていますので、これからもご協力をお願いします。



参加した感想

- 3回目のみの参加でしたがとても充実した会でした。いずれ利用する身としてのものしく思いました。ありがとうございました。
- バスに是非乗りたい。準備会の皆様、御苦労様です。車、何とか調達できるでしょうか。
- 1回目、参加した際はどうかと少し心配もありましたが、自主的に準備会をすすめてようとしてくれる住民の方がでて、本当にありがたい、素晴らしいことだと思います。今後よろしくお願いいたします。
- ①大変良いワークショップであった。意見の多様性を吸収した。②同じ情報でも角度が違ふ。すばらしかった。③地域の力を信じたいと思います。
- たいへん現実的な話ができて良かったと思います。リーダーもすんなり手を上げていただき、前向きな方が多いので感心しました。
- 初めてのワークショップ、参加して良かった。いつも頼ってきたので、このように話し合い、考えて便利な逗子をつくろうとしている皆様に有りがとうございました。
- 是非実行して頂けるように祈るばかりです。
- 運行ルート試案の収支計画については各グループが具体的に考えて作り上げるというところまで出来たのは素晴らしいと思いました。今回もアドバイスは的確で、本当に良かったです。何となく実行できそうな気になって来ました。

事務局より

3回のワークショップを通して、地域の交通課題（長年の困りごと）を皆さんが「自分事」として捉えて課題解決に向け真剣に考えている様子をひしひしと感じました。みんなで考えたことは夢ではなく、実現可能なプランです。まだ今回の地域での取り組みを知らない方たちにもお知らせして、大勢を巻き込んで、住民本位の新しい地域交通が、池子や沼間の地域で創出できるように、私たちもお手伝いさせてください。

これからもどうぞよろしくをお願いいたします。

